

六月定例会は、六月六日から八日まで三日間の会期で開かれました。初日冒頭には、三月に逝去された鎌田孝典議員の追悼演説が同僚議員から行われ出席者全員で黙とうをささげ、故人の冥福を祈りました。一般質問（四ヶ／＼十ヶ／＼に掲載）には八人が登壇し、建設行政や教育行政など幅広く町政について質問しました。町からは、町税条例の改正や農業委員会の選挙による委員定数条例の改正、専決処分による補正予算など二十一件が提案され、審議の結果、すべて原案どおり可決され、三日間の会期を閉じました。



第2回定例会の様子

# 一般会計に3,884万円を追加

## 小学校の耐震診断事業など新たに実施

町一般会計に三千八百八十四万円を追加するなど十八年度の補正予算二件が提案され、審議の結果すべて原案のとおり可決されました。今回の一般会計の補正は、社会福祉施設整備への支援や学校耐震診断業務委託料の増、各種事業の補助内示による増減などが主な骨子で増減された主なものと質疑の概要は次のとおりです。

- ▽町一般会計に三千八百八十四万円を追加
- ▽老人福祉費（平安荘整備費補助金など）：千五百六十九万円の増
- ▽観光費（山田の魅力発信事業補助金など）：四百三十万円の増
- ▽道路新設改良費（長林大浦線改良工事など）：二千九百四十万円の増
- ▽学校管理費（小学校校舎耐震診断委託料など）：千五百四十二万円の増

### 建物耐震診断事業の対象となる学校は

**問** 学校の建物耐震診断は全部の学校を対象として実施するの。診断結果によつては補強の改修も考えているか。

**教育委員会** 大沢小、山田北小、山田南小、織笠小、船越小の五校で、昭和五十六年以前に建築された非木造の学校が対象となる。診

### 長林大浦線の本年度の事業個所と時期は

断の結果によつては安全を考慮し改修の方向で努力したい。

**問** 長林大浦線の改良工事費が増額されている。本年度の工事個所と時期は。

**地域整備課** 国庫補助の増額により事業費が増えた。工事個所は、大浦崎と水産

高校実習場付近の二カ所。

### 魅力発信事業の補助の見込みは

**問** 「山田の魅力発信事業」は、十八年度以降も県の補助金が見込めるのか。本年度の事業内容は。

**産業振興課** 本年度については、県補助金が付いたが、来年度以降は分からない。事業内容は昨年度とほぼ同じ内容で実施される。

### 山田北小、織笠小、山田中でおさらい教室を実施

**問** 「地域おさらい教室支援事業」の内容は。

**教育委員会** 県事業で実施されるもので、基礎・基本の定着と学習意欲の向上を図ることを目的に、週二回の放課後と夏・冬休み期間中に行う。小学校は国語と算数、中学校は英語と数学を中心に行う。

**問** 受講する生徒の対象と実施する学校は。

**教育委員会** 小学校は三学年から六学年、中学校は全学年の希望者を対象に行う。実施校は、山田北小、織笠小、山田中学校の三校。